

第16回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会実施要項

主催 (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)
共催 (公財)全国高等学校体育連盟、
後援 スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、加須市
埼玉県教育委員会、(公財)埼玉県スポーツ協会、加須市スポーツ協会、毎日新聞社
主管 (一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会 (公財)全国高等学校体育連盟登山専門部
協賛 DMG 森精機株式会社、住友商事株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社
日新火災海上保険株式会社、東商アソシエート株式会社、西尾レントオール株式会社

※後援及び協賛については予定

1. 期日

- (1) 会期 2025 年 12 月 20 日(土)～21 日(日)
- (2) 開会式 2025 年 12 月 20 日(土) 8:10～
- (3) 競技 2025 年 12 月 20 日(土)～21 日(日)
- (4) 閉会式 2025 年 12 月 21 日(日) 15:00～

2. 会場

加須市民体育館 埼玉県加須市下三俣 590

3. 競技種目

男子リード 女子リード

4. 競技日程(暫定)

[ルートセット 12 月 16 日(火)～19 日(金)]

12 月 20 日(土)[加須市民体育館]

受付	7:00～8:00
ウォームアップエリアオープン	7:00～
開会式	8:10～8:25
アンチ・ドーピング講習会	8:30～9:00
男女予選(フラッシュ 2 本)	9:10～17:30

12 月 21 日(日)[加須市民体育館]

アイソレーション オープン・クローズ	7:30～8:00
オブザベーション	8:15
男女準決勝(オンサイト)	8:30～10:50
アイソレーション オープン・クローズ	12:00～13:00
選手紹介・オブザベーション	13:15
男女決勝(オンサイト)	13:30～14:20
表彰・閉会式	15:00～

5. 競技規定

- (1) JMSCA スポーツクライミング競技規則、本大会要項および後日発表する競技規則適用変更内容一覧による

6. 競技方法

- (1) JMSCA スポーツクライミング競技規則に基づき、予選、準決勝、決勝を実施する
- (2) ロープは主催者で準備する

7. 順位決定方法

個人順位

- (1) 「5. 競技規定」に定める競技規則等による

団体順位

- (1) 団体順位は、同一校の 2 名の選手の個人順位ポイントの積の平方根の値をチーム順位ポイントとし、その昇順で決定する
- (2) 個人順位に同着がある場合は、同着の選手の平均順位の値を順位ポイントとして計算する
例) 2 位の選手が 3 名いる場合の順位ポイント $(2+3+4) \div 3=3$
6 位の選手が 4 名いる場合の順位ポイント $(6+7+8+9) \div 4=7.5$
- (3) 団体順位の等しい学校が生じた場合は、より上位の個人順位ポイントを有する学校を上位とする
- (4) 上記(3)の結果同順位の学校が生じた場合は、団体順位のカウンバックを適用し、準決勝・予選の上位校を上位とする。ただし、当該カウンバックの実施後、なお同順位のチームがある場合は、各チームの決勝におけるクライミング・タイムの合計がより短いチームを上位とする

8. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)等に在籍する生徒で、都道府県高等学校体育連盟に加盟し、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会に**2025 年度**の選手登録をしている者とする
- (2) 年齢は平成 18 年 4 月 2 日以降に出生の者で、高等学校に在学している者とする。ただし、出場は高等学校在籍中 3 回までとし、同一学年での出場は一回限りとする
- (3) 出場する選手は、在籍する校長の承認を得ること
- (4) 引率責任者は、校長の認める学校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出ること
(但し、各都道府県における規程があり、引率責任者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする)

9. 参加制限

- (1) 参加人数:各都道府県推薦選手の代表人数は男女各 2 名以内とする
- (2) 参加制限の特例
下記条件を満たす者は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手として(1)の各都道府県推薦選手出場枠を超えて出場を認める
 - A) IFSC の主催または後援する世界大会・アジア大会にリード競技の日本代表として出場経験のある選手
 - B) 高等学校在学中に下記の大会において準決勝以上に進出した選手
 - ・第 15 回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会(2024 年 12 月)
 - ・第 13 回リードユース日本選手権多久大会(2025 年 5 月)
 - ・リードジャパンカップ 2025(2025 年 3 月)
 - ・第 79 回国民スポーツ大会スポーツクライミング競技(リード競技のみ)
(2025 年 10 月)
- (3) 上記までの選抜を行った結果、学校団体戦出場校が男女それぞれにおいて存在しない都道府県に限り、学校団体戦出場の目的で男女各 1 名を各都道府県推薦選手に追加できるものとする

10. 参加申し込み

- (1) 各都道府県の登山専門委員長(担当者)が取りまとめ、下記に E-Mail および郵送すること
申込先

〒880-8567 宮崎県宮崎市天満町 9-1 宮崎県立宮崎工業高等学校(定時制課程)内
第 16 回全国高等学校選抜 SC 選手権大会 申込事務局 河野智也

TEL 0985-51-1054

FAX 0985-51-1054

E-mail tomoya-kawano8891201@miyazaki-c.ed.jp

※問合せはなるべく E-Mail にて行うこと ※問合せ受付 13:00～21:30

- (2) 申込締切

2025 年 11 月 7 日(金) 電子データ必着(厳守のこと)

11. 参加料

- (1) 1 名 4,500 円

- (2) 納入方法

11 月 25 日から 12 月 5 日までに下記郵便振替口座に入金すること(納入期間厳守)

郵便振替口座番号:00110-5-546693

加入者名:(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会

※振替用紙に選手名、学校名と全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会参加費であることを明記すること

※郵便振替用紙の振り込み記録を以て、領収書にかえさせていただきます

12. 表彰

個人表彰

- (1) 男子及び女子とも 3 位までの入賞者にメダルを授与する

- (2) 男子及び女子とも 8 位までの入賞者に賞状を授与する

団体表彰

- (1) 男子及び女子の優勝校に、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会会長杯を授与する

- (2) 男子及び女子とも 6 位までの入賞校に賞状を授与する

※ 優勝杯は、持ちまわりとする

13. 宿泊・昼食弁当

宿泊及び昼食弁当については、主催者側は準備しない、各参加者で直接手配すること

14. 参加者名簿および競技順

- (1) 参加者名簿は、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会の特設サイトに大会 1 週間前までに掲載する

- (2) 予選の競技順は、JMSCA スポーツクライミング競技規則により決定し、大会開催前日に公表する。

15. 連絡事項

(1) 服装

- ・競技時の服装は、競技規則に定めるものによる
- ・競技時は、上衣の背面中央に必ず大会主催者の用意するナンバーカードを取り付けること
- ・閉会式・表彰式は在籍校の制服、またはそれに準ずる服装とする

- (2) 競技時の傷害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない
万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと
なお、参加者は健康保険証を持参すること

- (3) 15(2)の事故に関しては、引率者を通じて大会事務局に届け出ること

16. 問合せ先

(1) 大会事務局

〒431-3125 静岡県浜松市中央区半田山 3-30-1 浜松日体高等学校
全国高等学校体育連盟登山専門部 事務局 SC 担当 鈴木和也
電話 053-434-0632 FAX 053-433-7680
sportclimbing.hc@gmail.com ※問合せはなるべく E-Mail にて行うこと

(2) 申込事務局

〒880-8567 宮崎県宮崎市天満町 9-1 宮崎県立宮崎工業高等学校(定時制課程)内
第 16 回全国高等学校選抜 SC 選手権大会 申込事務局 河野智也
TEL 0985-51-1054 FAX 0985-51-1054
E-mail:tomoya-kawano8891201@miyazaki-c.ed.jp
※問合せはなるべく E-Mail にて行うこと ※問合せ受付 13:00~21:30

(3) 参加費関係

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 905
(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会
TEL03-5843-1631 FAX 03-5843-1635
info@jma-sangaku.or.jp

17. その他

- (1) 引率者は、事前に生徒指導の万全を期するとともに、選手・生徒のすべての行動に責任を負うものとする
- (2) 引率者は、アイソレーション及びオブザベーション中は選手に同行することはできない
- (3) 感染症対策等の観点から会場への入場者を制限する場合がある
- (4) 会場内でのカメラ撮影、選手のアンチ・ドーピング、大会運営、および感染症対策に関する同意書、連絡事項については、別途これを定め、「参加の皆様へ」の連絡事項に記載する
- (5) 会期中の練習会場(ウォーミングアップ用ウォールを除く)については、主催者はこれを設けない
- (6) この他、様々な注意事項やお願い、競技日程、競技方法等を変更する場合があるので、要項とは別に定める資料、大会事務局からの連絡、大会特設サイトの連絡事項を熟読し、万全の体制で臨むこと